

2026 年 1 月 12 日

家庭に眠るはがきや切手で、国内外の子どもたちを支援 「はがき・切手回収キャンペーン」1 月 12 日(月)より開始

生活協同組合コープみらい(本部:埼玉県さいたま市、代表理事理事長:熊崎伸、事業エリア:千葉県・埼玉県・東京都)は、家庭に眠っている未投函のはがきや未使用切手などを回収し、国内外の子どもたちを支援する「はがき・切手回収キャンペーン」を、2026 年 1 月 12 日(月)～5 月 31 日(日)まで実施します。

本キャンペーンは、国内外で飢餓、貧困、格差などに苦しむ子どもたちの支援に取り組んでいる団体を支援する「コープみらい 子ども・子育て支援基金」の原資を集めるための取り組みです。店舗や宅配サービスを通じて組合員に寄贈を呼びかけ、寄せられたはがきや切手を換金し、同基金の原資に充てています。

前回の 2025 年度実施時には、2 万 2,817 人※の組合員からご協力をいただき、合計 2,000 万円を「社会福祉法人 中央共同募金会」「認定 NPO 法人 ハンガー・フリー・ワールド」「認定 NPO 法人 アジア・コミュニティ・センター21」の 3 団体に寄付いたしました。今回も同様に 3 団体への寄付を予定しており、国内では千葉・埼玉・東京で活動する団体へ、海外では各活動国での貧困・飢餓対策へと役立てられます。

コープみらいは、組合員とともに「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に向け、今後もさまざまな活動を支援してまいります。

※はがき・切手等を寄贈いただく際に使用する専用封筒の回収数

2026 年度「はがき・切手回収キャンペーン」概要

実施時期: 2026 年 1 月 12 日(月)～5 月 31 日(日)

回収品目: 未使用・書き損じなど未投函のはがき、未使用の切手、各種商品券・プリペイドカード

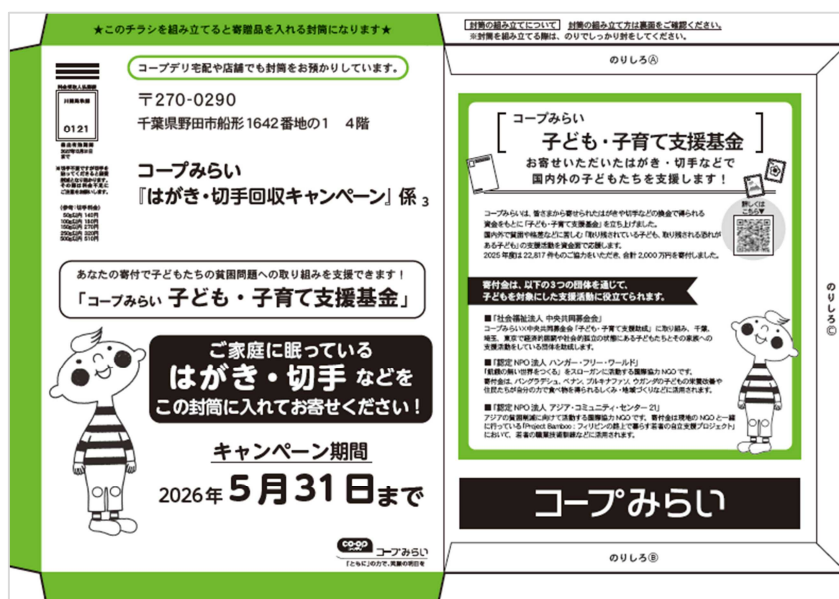
回収方法: 店舗および宅配サービス「コープデリ宅配」で配布する専用の封筒チラシ(次ページ参照)に、はがき・切手等を入れて店舗サービスカウンター・宅配配達時にてお預かり、または郵便ポストに投函

※封筒チラシはコープみらいホームページ(サステナビリティサイト)「はがき・切手回収キャンペーン」ページからダウンロードすることができます

支援先: 国内外で飢餓、貧困、格差などに苦しむ子どもたちを支援する以下 3 団体

- ・社会福祉法人 中央共同募金会
- ・認定 NPO 法人 ハンガー・フリー・ワールド
- ・認定 NPO 法人 アジア・コミュニティ・センター21

■はがき・切手等を回収する専用封筒チラシ(封筒型に組み立てて使用します)



■「コプみらい 子ども・子育て支援基金」について

子どもの貧困問題等に取り組む団体を支援

「子ども・子育て支援基金」は国内外で飢餓、貧困、格差などに苦しむ「取り残されている子ども、取り残される恐れがある子ども」を支援する団体を支援(寄付)するため、2021年に設立しました。本基金の財源は、組合員に寄贈いただいた未投函のはがき(未使用・書き損じなど)や未使用切手等を換金して得られた資金です。支援対象は、子どもの貧困や格差の克服、教育支援、いじめ対策、虐待防止などに取り組む活動としています。また「子ども・子育て」の範囲は、乳児(妊産婦含む)から成人・自立に至るまで幅広く捉えています。

2025年度は3団体に合計2,000万円を寄付

2025年度の「子ども・子育て支援基金」寄付金贈呈では、社会福祉法人中央共同募金会へ1,200万円、認定NPO法人ハンガー・フリー・ワールドへ400万円、認定NPO法人アジア・コミュニティ・センター21へ400万円、合計2,000万円を寄付いたしました。2025年度は、2025年1月から5月に「はがき・切手回収キャンペーン」を実施し、2万2,817人の組合員にご協力いただきました。



2025年10月3日に3団体への寄付金贈呈式を行いました(寄付先の一つ、中央共同募金会の川久保様・右と熊崎理事長)

生活協同組合コプみらい 概要

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5
 【代表理事理事長】熊崎 伸(くまざき しん)
 【組 合 員 数】388万人 ※2025年12月20日現在

【総 事 業 高】4,334億円 ※2024年度
 【事 業 エ リ ア】千葉県、埼玉県、東京都
 【ホームページ】<https://mirai.coopnet.or.jp/>